

全国の 住み良さ 都市ランキング

香芝市

関西で ☆ 第2位

真美ヶ丘が大きく貢献!?

芦屋に次いで

県で第1位 全国でも堂々の第22位

新春に明るい話題をひとつ。全国の市を対象にした「住み良さ都市ランキング」で香芝市は県で第1位、関西で第2位。全国でも堂々の第22位(前回2010年32位)と、その住み良さが、第三者に認められる結果となった。これは「週刊東洋経済」(10月13日号)の記事で公表されたもの(表参照)。

全国の788都市が対象

対象都市の「住み良さ」を①安心度、②利便度、③快適度、④富裕度、⑤住居水準充実度の5つの観点から“都市力”を分析している。算出には総務省や厚生労働省、経済産業省などが

「住みよさランキング」関西トップ10 (週刊東洋経済より抜粋)

関西順位	市名	都道府県	全国順位	前回順位
①	芦屋	兵庫	21	18
②	香芝	奈良	22	32
③	生駒	奈良	23	46
④	桑名	三重	26	40
⑤	守山	滋賀	28	10
⑥	草津	滋賀	29	24
⑦	栗東	滋賀	30	21
⑧	箕面	大阪	33	58
⑨	狭山	大阪	35	47
⑩	宝塚	兵庫	36	80

発表した計14の統計が用いられた。

2012年版総合評価全国1位は千葉県の印西(いんざい)市、2位は石川県の野々市(ののいち)市でいずれも利便性のよいニューベッドタウンである。また関西で1位はブランド都市芦屋市で全国21位、3位は生駒市で全国23位であった。

「住み良い」街を さらに推進を!

高齢者も子どもも安心・安全に過ごせ・暮らしにゆとりがあり・便利な街。そんな街はどこ?

香芝市はかなり高評価でしたが、皆さんの感想はいかがでしょうか?確かに多くの真美ヶ丘の住民の方々は、この真美ヶ丘を住み良い街と感じていると思われており、この高い評価に得心されていると思います。

先般10月末、京都市の「他都市街並み研修会」で大勢の方が、この真美ヶ丘の街並みを実際に観て賞賛されました。こうした観点からも、たぶんこのランキング結果に真美ヶ丘は大きく貢献しているのではないかとわれ、誇らしい気持ちになります。

香芝市がこれからも「住み良さ」で高く評価される市にランクアップされるよう、真美ヶ丘の街づくりを推進していきましょう。

住民の感想 = 間瀬勝彌さん(南2班)

よい街に住めて本当に良かったなあ!これは皆様のお蔭、真美ヶ丘自治会と香芝市のお蔭と感謝しています。一市民の提案でも、理が通ればすぐに実行に移して載ける行政があるからと思います。通勤族の小生が香芝に居を定めるに当たって考えた事は、

- ①自然環境が良いこと。つまり大気が綺麗で飲料水がよいこと
- ②交通の便がよいこと。通勤電車が事故や自然災害以外でストップしないこと
- ③災害が少ないこと。戦時下、戦火で我家を焼失した経験からそういうことがない土地柄
- ④生駒山脈が「衝立」の役割を果たして空気が浄化されていること、の4点と更に大切なことは、住民の心のあり方、人情のこまやかさ温かさと考えます。

今月号の内容

- 2 世話役から新年のごあいさつ
- 3 新成人募集、新春お年玉クイズ
- 4 香芝高サッカー部、女性部バス旅行
- 5 ブロック会議、副会長から発信
- 6 とんど祭り告知、人権擁護委員、ファミリー農園
- 7 街かどだより
- 8 新会員紹介、防犯委員から、ゴルフコンペ報告、お知らせ他

真美ヶ丘自治会 会員数
1331世帯(12月10日現在)